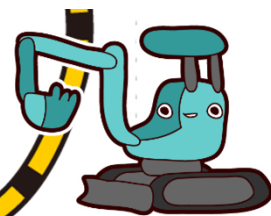


工事ちやくちやく情報館



2023.6月末

初崎箇所

工事場所：高知県四万十市初崎

洪水や高潮などから地域を守るために
堤防をつくっています



四万十川

着手前



四万十川

令和5年6月撮影

現状

堤防の上部の部分を施工中です。
この部分はパラペットというコンクリートの壁で、川側に反ったところは来た波をはね返す役割をもっています。

コメント

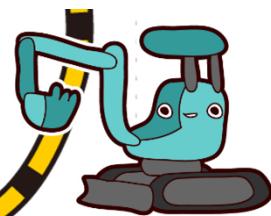
堤防が無かった初崎地区ですが、大部分の区間に堤防ができてきました。



令和5年6月撮影



工事ちやくちやく情報館



2023.6月末

入田樋門

工事場所：高知県四万十市入田

内水による浸水被害を軽減するために
排水樋門をつくっています



着手前



令和5年6月撮影

現状

樋門本体の工事が終わり、堤防がほぼ元の形に戻っています。堤防と側帯（災害のための備蓄土砂）の境がはっきり分かるように、ブロックマットを設置しています。

コメント

工事の様子を入田の桜堤から見る事が出来ます。お近くまで来られた際は、ぜひお立ち寄りください。



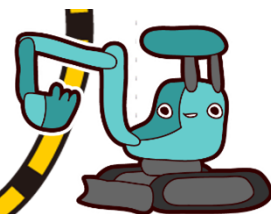
現場見学所



令和5年6月撮影



工事ちやくちやく情報館



2023.6月末

具同箇所

工事場所：高知県四万十市具同

激しさを増す大雨洪水に負けないように
堤防を強化しています



着手前



令和5年6月撮影

現状

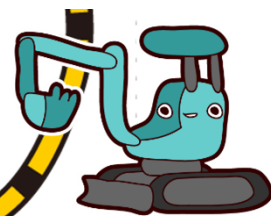
ブロックを張って堤防を強くしています。
堤防の幅を広くする時は、現状の堤防に段をつけてから盛土をします。これを「段切り」と言い、段切りをすることで新しく盛土をした部分と現状の堤防を一体化させています。



令和5年6月撮影



工事ちやくちやく情報館



2023.6月末

井沢箇所

工事場所：高知県四万十市井沢

**洪水時に必要な堤防断面確保のため
堤防拡幅を実施しています**



着手前



令和5年6月撮影

現状

ブロックを張った後、景観等に配慮して、ブロックを土砂で覆っています。

コメント

堤防を保護するため、川側の盛土に合わせてブロックを設置します。現地では施工が終わった範囲の堤防が厚くなっているのが分かります。



令和5年6月撮影

